

こくみん共済 U-12サッカーリーグ in 千葉 実施要項

1. 趣 旨 日本^の将来を担う子どもたちのサッカーへの関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指す。
この年代に相応しい8人制の試合をすることにより、「ボールタッチの回数」や「判断」へのアプローチ場面を多くし、いろいろなポジションを経験しながら個々の「技術」の質をたかめ、多くの選手に試合経験を与える中で自ら成長していくことのできるようサポートする。子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていただけるよう、リーグ戦を文化として醸成していくことを目指す。
2. 名 称 こくみん共済 U-12サッカーリーグ in 千葉
3. 主 催 (公財)日本サッカー協会 (公社)千葉県サッカー協会
4. 主 管 (公社)千葉県サッカー協会第4種委員会
5. 特別協賛 全労災(全国労働者共済生活協同組合)
6. 協 力 モルテン ユナイテッドフォトプレス
7. 大会日程
 - (1) 前期リーグ(9チーム総当たり)
4月26日(日)、5月3日(日)、5月10日(日)、5月17日(日)、5月31日(日)、6月14日(日)
 - (2) 後期リーグ(9チーム総当たり)
9月6日(日)、9月13日(日)、9月20日(日)、10月4日(日)、10月11日(日)、10月18日(日)
*日程は開催基本日であり各リーグブロック会議等の調整により変更は可能ですが
前期リーグは6月21日(日)まで、後期リーグは10月25日(日)までに各リーグ戦が終了の事
 - (3) 前・後期リーグ通算1、2位チームは、第39回全日本少年サッカー大会千葉県大会にエントリーできる。
11月1日(日)、11月8日(日)、11月15日、決勝/11月29日(日)白井市陸上競技場
8. 参加資格
 - (1) 「参加チーム」は大会実施年度に(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録したチーム(以下、「加盟チーム」)で、所定の本大会参加申し込み手続き(チームエントリー)を終えたチームであること。
 - (2) 上記チームの構成は単一「加盟チーム」に限られ、年間を通じて継続的に活動していること。
 - (3) 「選手エントリー」は上記「加盟チーム」に所属する(公財)日本サッカー協会第4種登録選手であること。
 - (4) 都道府県大会から決勝大会に至るまでに、同一「参加選手」が異なる「加盟チーム」への移籍後、再び参加することはできない。
 - (5) 第4種年代の女子選手については(「クラブ申請」を承認された)同一クラブ内のほかチームから選手を参加させるも可能とする。但し、前項(4)は適用される。
 - (6) 「加盟チーム」に6年生が9名以上登録されているチームは複数チームの参加を推奨するが、各々チームに6年生が1名以上いること。また、エントリー終了後の複数チーム同士での選手の入替は認めない。
 - (7) 参加チームは、グラウンド提供から会場運営など、リーグ戦運営に協力できるチームであること。
(参加チームはリーグ戦打ち合わせに必ず出席する事。複数チームの場合は各1名参加の事。参加しないチームについてはエントリーを取り消す場合がある。)
 - (8) J F A公認コーチ資格者(D級コーチ以上)を有すること。
 - (9) 参加全チームは千葉県公認審判員2名を帯同していること
 - (10) 「選手エントリー」登録後、移籍を伴わない新規追加選手エントリーは随時出来る。(追加変更届を提出)
10. チーム構成と条件
 - (1) 各試合のチーム構成(メンバー表)は、指導者3名以内、選手16名以内であること。
(参加チームは選手に多くの試合を経験させるように、全員が1試合以上の出場できるように努める事。)
 - (2) 引率者は当該チームを掌握指導できる責任ある指導者であること。
 - (3) 選手は健康であり、かつ保護者の同意のある者に限る。
 - (4) 参加全チームは傷害保険に必ず加入していること。(選手・指導者・審判員)

- (5) 審判員は指導者を兼務する事が出来るが審判員を優先すること。1クラブから複数チームを参加させる際、監督及び、JFA公認コーチ資格者・帯同審判員の重複登録は認めない。

11. 大会形式

- (1) リーグ戦：参加チームを第1ブロックから第4ブロック（Nリーグ）と、第5ブロックから第8ブロック（Sリーグ）の全県2グループに分け、各々9チームリーグを前期・後期を通して総当りリーグを行う。
- (2) リーグ戦の順位決定方法は、勝利3点、引分1点、敗戦0点の勝ち点により勝ち点の多い順に決定する。
又、不戦負は同リーグゲーム最多得点をマイナス得点として負荷する。
尚、勝点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
- ①全試合の得失点差
 - ②全試合の総得点
 - ③当該チーム同士の対戦成績（勝敗）
 - ④①～③の全項目において同一の場合は、抽選による。
 - ⑤前・後期リーグ通算1位、2位チームは、39回全日本少年サッカー大会千葉県大会にエントリーできる。
- (3) 関東大会出場決定戦
- ①前期リーグ1位チームは関東少年サッカー大会出場決定トーナメントに参加できる。(6/28、7/5、7/19) 1位、2位、3位の3チームは関東少年サッカー大会（8月22、23日 埼玉県開催）に出場する。

12. 競技規則

(公財) 日本サッカー協会競技規則2014/2015による。但し「8人制サッカールールと審判法」の適用に当たっては以下のように修正を加え、千葉県大会規則として定める。

(1) 競技のフィールド

- ① 大きさ：68m×50mを基本とするが、試合会場の大きさにより修正は可。
- ② ペナルティーエリア等：

ペナルティーエリア	= 12m
ペナルティーマーク	= 8m
ペナルティーアークの半径	= 7m
ゴールエリア	= 4m
センターサークルの半径	= 7m
- ③ ゴール：5m×2.15m（少年サッカー用ゴール）
- ④ 交代ゾーン：自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに6mの交代ゾーンを設ける。（ハーフウェーラインを挟んで3mずつ）

(2) ボール JFA検定4号ボールとする。

(3) 競技者の数および交代

- ① 8人(内一人はゴールキーパー)を基本とする。
- ② 交代要員および交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
- ③ 交代の手続き：
 - i) 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールド外に出る。
 - ii) 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
 - iii) 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
(但し、交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。)
 - iv) 交代について、主審、第4の審判の承認を得る必要はない。
 - v) ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
- ④ 試合成立の競技者の人数は、6人とする。

(4) 競技者の用具

- ① 試合用ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）は正副2着用意する。シャツには胸番号・背番号をつける。ビブス着用は不可。
- ② 競技者は靴を履く必要がある。ただし、スパイクは固定式とする。

- ③ 競技者および交代要員の用具は審判員によって検査される。
- ④ 眼鏡については、主審が安全であると判断したものは着用できる。

(5) 審判

- ① 主審1名、副審2名、第4の審判1名の4名の審判で、試合のないチームが相互審判する
- ② 第4の審判の任務は次のとおりとする。
 - ・主審によって要請された試合前、中、後の管理上の任務を援助する。
 - ・ボールの交換を管理する。
 - ・交代の手続きが円滑に行われるよう、主審を援助する。
 - ・チーム、競技者が試合中にフェアプレー精神あふれる行動やリスペクトある行動を取っていたのを見た場合、主審に知らせ、主審がグリーンカードを示す援助をする。
 - ・警告する競技者の特定を間違えて別の競技者が警告された場合や、2つめの警告が与えられたにもかかわらずその競技者が退場させられない場合、また主審の見えていないところで乱暴な行為が起きた場合には、主審に合図する。
- ③ 主審は、フェアプレー精神あふれる行動やリスペクトある行動を取った競技者にグリーンカードを示す。

(6) 試合時間

- ① 試合時間は40分間とする。(前後半とも20分間)
- ② ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始までの時間)は5分間とする。

(7) プレーの開始及び再開

- ・キックオフから直接相手のゴールに入った場合、得点は認められず、相手のゴールキックで再開される。

(8) ファウルと不正行為

- ① 競技者が退場を命じられた場合、チームは交代要員の中から競技者を補充することはできない。
- ② 累積警告2回は次の1試合を出場停止とする。
- ③ 退場の場合は次の1試合を出場停止とし、その後の処置については規律フェアプレー委員会の裁定による。

13. 試合の運営方法

- (1) リーグ戦会場担当チームは、選手証、審判証、指導者資格者証の確認を受付時に行うと共に、当日参加チームより運営費(試合数×1000円)を徴収する。また、試合結果報告を大会事務局に報告すること。

(2) 受付

各チームは試合開始30分前までに会場受付にメンバー表の提出、エントリー表と選手証との照合・確認を受けること。(メンバー表は4種HPよりダウンロードして、2部本部に提出する、1部は対戦チームで交換すること。)

(3) 審判

- ① リーグ戦は試合のないチームで行う。
- ② 主審は試合前の打合せを、遅くとも前の試合のハーフタイムまでに集合し、担当する試合の直前の試合が終えるまでに完了すること。また、試合終了後、報告書を会場責任者に提出する。

(4) ベンチと練習

- ① ベンチは、ピッチに向かって左側がホームチーム、右側はアウェーチームとする。
- ② ベンチに入れる者はメンバー表に記載された交代選手8名以内、登録された指導者3名以内。
但し、指導者2名は必須とする。
- ③ 試合前のピッチ内での練習は、**エントリーされメンバー表に記載された選手と指導者3名以内**とする。
- ④ ハーフタイムの練習は、当該対戦チームのみとする。

(5) その他注意事項

- ① 観戦者はベンチと反対のタッチライン側で応援すること。
- ② けが等については本部で応急処置を行うが、その後はチームの責任において行うこと。
- ③ 会場内は全面禁煙とする。但し、喫煙場所以指定されている場合は指示に従うこと。また、ゴミは必ず持ち帰ること。

- (5) 会場へは公共交通機関を利用すること。やむを得ず車利用の場合は、1チーム5台以内とし車の

フロントにチーム及び番号（１～５）を明記した駐車証（様式自由）を掲示すること。マイクロバス・大型バス利用の場合は、必ず会場責任者へ連絡し、了解を得ること。

14. 大会参加費 及び運営費

- (1) リーグ戦参加費 5, 000円
- (2) 全国大会進出大会参加費 10, 000円
- (3) 試合運営費 1試合当たり 1, 000円

◎ **参加申込方法** （4種委員会HPより参加申込書をダウンロードし、チーム登録代表者の捺印の上、郵送して下さい。尚、FAX及びE-mailでの受付は認めない。）

- (1) 参加申込先 本谷 勝通
(事務局) 〒270-2265 松戸市常盤平陣屋前 14-9-604
事務局専用携帯電話 090-1035-2098

- (2) 参加費振込先 千葉銀行 八柱支店 (店番号：068)
口座番号 普通 3449277
千葉県サッカー協会第4種委員会事務局 本谷勝通

- ◎ 参加チームエントリー締切り日 2月28日(土) 期日厳守 (申込書は必ず郵送で)
- ◎ リーグ組合せ 3月8日(日) (第4種委員会において決定する。)
- ◎ リーグ戦打ち合わせ 3月28日 (参加チーム代表各1名、複数チームの兼務は不可)
- ◎ 参加選手エントリー 3月28日 (打ち合わせ時に指定部数持参)